令和５年度　乙部町立乙部小学校　学校だより　令和５年８月３１日　No.５

乙小物語

学校の教育目標　〇よく学ぶ子（学び合い）〇たすけあう子（笑顔）〇からだをきたえる子（習慣）
重点教育目標　わかる、できる、つかえる子どもの育成
〒043-0103　爾志郡乙部町字緑町641番地1　　TEL0139-62-2021

「 第２学期のスタートに寄せて 」

乙部町立乙部小学校長　笠松　靖史

２７日間の夏休みを終えて、「シーン」とした乙小の校舎内外にまた、元気で明るい子どもたちの声が戻ってきました。

私にとっては、ここ乙部町での５度目の夏休みとなりました。（教諭時代に３度・校長として２度）印象として年々日中は暑く（特に今年は蒸し暑く）、夜も寝苦しい日が多くなっているような気がします。私の場合は、加齢やお腹周りの肥大のせいもあると思います。ただ、きっと子どもたちは各家庭や出先で暑さをものともせず元気いっぱいに過ごしたことと思います。本校児童について、事故や大きな病気、大きな怪我の報告がなかったことに「ほっ」としつつ、保護者の皆様の安全面・健康面での配慮に感謝申し上げます。様々な経験とともに一回り大きくなった子どもたちと、２学期も「笑顔」を大切にして向き合っていこうと気持ちを新たにしているところです。

「２学期に頑張ってほしい２つの行動についてお話します。」始業式の挨拶の中で子どもたちに話しました。屈託のない人なつっこさが魅力の乙小の子どもたちです。そんな子どもたちに「確かな学力」を身に付け、未来を力強く切り拓いていく人になってほしいと願います。学力向上の具現化によい「校風」は必要不可欠です。そのために２学期の行動指針を重点的に示しました。

１つは「廊下歩行」のことです。廊下歩行は本校の「３つの生活スタンダード」の１つですが、１学期のアンケートからは、３つの中で守られている数値は低い状況にあります。廊下は体育館や屋外と異なり、狭い空間で多くの人の行き来があります。そんな廊下で走る人がいることは「安全・安心」な学校からかけ離れてしまいます。教職員も指導をスルーしないようにしなければなりません。子どもたちにも、見かけたら互いに注意し合うことについて伝えました。２学期の「廊下や階段は静かに歩く」行動の習慣化を期待しています。

もう１つは「（授業中の）言葉遣い」のことです。言葉遣いは本校の「３つの学習スタンダード」の１つですが、アンケートの数値からは課題となっています。学校において授業はやはりスペシャルな時間です。「～です。」「～だと思います。」のように、語尾に「です」「ます」を付けた話し方について改めて伝えました。発表や対話のレベル向上に向けて、小学校低学年段階のうちから丁寧な言葉を習慣にしてほしいと思います。

季節的にも夏から冬へと大きく変化する２学期です。感染予防に努めつつ、子どもたち同士の関わりも一層活発になります。また、５年宿泊研修や、学習発表会といった行事や様々な活動に取り組む中で、学年・学級に応じた活動の幅も広がり、子どもたちの質的な成長が期待される学期です。子どもたち一人一人の様々な「学びと育ちの姿」に出会うことが心から楽しみです。

保護者の皆様に一つだけお願いですが、久しぶりの登校風景から、眠そうな表情の子どもが目につきました。いち早く学校モードに戻ってほしいと願っているところです。ご家庭ではテレビやゲーム、スマホ利用の時間に十分留意させ（ゲームやスマホは夜は保護者が管理してください）、良質な睡眠が毎日とれるよう、安定した生活リズムの習慣化に努めていただきたいと思います。

最後になりますが、教職員一同、第２学期も本校の教育活動へのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果より

７月に実施した保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。【4そう思う　3どちらかといえばそう思う　2どちらかというとそう思わない　1そう思わない】で評価いただきました。肯定的評価とは【4そう思う】と【3どちらかといえばそう思う】の合計です。

◇保護者アンケートの結果

評　価　項　目		肯定的評価	平均値
1	お子さんは楽しく学校に通っている	96%	3.66
2	学校はわかりやすい授業に取り組んでいる	100%	3.50
3	お子さんは学習内容が定着している	88%	3.12
4	お子さんは書かれている文章を正しく読み取る力が向上している	86%	3.02
5	お子さんは算数の学力（問題解決能力）が向上している	84%	3.00
6	お子さんは運動や体育の授業を楽しみにしている	98%	3.62
7	お子さんは分かったことやできるようになったことを進んで生かしている	94%	3.22
8	お子さんは自分で決めたことをやりとげようとしている	82%	3.16
9	学校は子どものよさを見つけ、認めたり褒めたりしている	96%	3.56
10	学校は子どもにとって居心地のいい居場所となっている	92%	3.36
11	学校はICT（1人1台端末）を活用して授業を工夫している	100%	3.68
12	学校はいじめや不登校などの悩みや相談に適切に対応している	96%	3.34
13	運動会は子どもが身に付けた力を発揮する場となっていた	96%	3.54

全体的には、肯定的評価をあわせて80%以上（学校が目標としている数値）の評価をいただきました。その中で、学習内容定着（読み取り・問題解決等）については、十分でないという意見が少なくありませんでした。学力向上の実現に向けては、授業で理解できずに困難さを抱えている子どもを見逃さず、隙間時間等を活用して、分かるまであきらめない補充学習に努めてまいります。

〈自由記述より（改善が必要な内容等を抜粋）〉

●学習を目的とした決めごとをしてもゲーム等を優先してしまう傾向にあるので親としては先に宿題等済ませるように伝えている（けれどやっていない）。

→ゲーム等の時間の前に家庭学習時間を確保することについて習慣になるまで、粘り強く取り組んでいただきたいと思います。学校でも１日の時間の使い方について指導を継続していきます。

●テストや作文などでうっかりミスが多く、それを繰り返しているのが残念。自分では「本当は分かってたから問題ない」と思っているようなので、もっと悔しがって気をつけようと思えるようになってほしい。

→うっかりであっても間違えた回答は習慣になってしまうことも考えられます。テスト等では終了後の見直しをしっかりさせるよう努めてまいります。

●友達のけんかが多く、止めると巻き込まれることが多いので、嫌な気分で帰ってくることが多い。まだ子どもなのでけんかは当たり前にするとは思いますが、少しずつでも減ったらいいなと願っています。

→けんかが多いことは保護者としても大きな不安要素だと思います。けんか等のもめ事が起こった際には、学級等で「どうするとよかったのか？」考えさせる機会をもちながら、望ましい行為について学ばせたいと考えます。なお、身体や生命に関わるような危険な行為についてはすぐに止めさせ、厳しく指導しなければならないことは全職員で共有しています。

○なぜ徒競走を男女混合で走ることになったのかわからない。
→ゴール時に大差がつくこと等がないよう、男女別にこだわらず、事前の体育でのタイム計測結果を参考に組分けを行いました。

◇児童アンケートの結果

	評　価　項　目	肯定的評価	平均値
1	学校が楽しい	85%	3.39
2	授業がよくわかる	94%	3.52
3	運動や体育の授業が楽しい	98%	3.85
4	安全に気をつけて毎日を過ごしている	93%	3.48
5	学習スタンダードを守っている	89%	3.28
6	生活スタンダードを守っている	89%	3.32
7	教室では安心して過ごせる	91%	3.58
8	先生は自分の話を聞いてくれる	95%	3.69
9	自分で決めたことを最後までやろうとしている	91%	3.51
10	先生はがんばりを認めたりほめたりしてくれる	85%	3.45

全体的に、肯定的評価をあわせて80%以上（学校が目標としている数値）の評価です。90%以上の評価項目が半数以上あり、子どもたちが前向きに安心して教育活動に臨んでいることがわかります。一方で、学習・生活スタンダードの平均値が高くないことから、より一層の「揃える」意識をもたせることが求められています。特に、廊下歩行の確実な実践は喫緊の課題です。

〈自由記述より（改善が必要な内容等を抜粋）〉

●パソコンをいつも持ち帰りたい。→校内で前向きに検討中です。
●机に拡張器をつけてほしい。→今年度は4、5年生に設置予定です。楽しみにしていてください。
●エアコンをつけてほしい。→多くの児童が記述しました。教育委員会に要望しています。
●もう少し「廊下を走らない」を全校に呼びかけてほしい。→児童会で取組を検討します。

これらの結果やご意見を職員間で共有し、全校児童の健やかな成長のため、2学期の教育活動を改善してまいります。そのためには、保護者・地域・学校が一体となった学校づくりが不可欠です。引き続き本校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いします。

◇◆◇◆◇第２学期がスタートしました。乙小物語の第２幕をお楽しみください！◇◆◇◆◇

夏休み作品展

8月22日（火）より、１階玄関ホールにて夏休み作品展を開催しています。工作・絵画・書道・自由研究と内容は自由で、一人一人の個性が光る力作ぞろいです。特に高学年以上では、自宅に持ち帰った１人１台端末（パソコン）を活用して、調査・探究をし、プレゼンテーションソフトでまとめた自由研究が多く出展されています。どれも努力の跡がよく伝わる作品ばかりです。

明和小学校との遠隔授業

２学期より、「授業での交流を通して、多様な考えを知り、自分の学習に生かすこと」と「目的意識や相手意識をもち、進んで表現できるようになること」をねらいとして、明和小学校との遠隔授業を行います。月に１度程度、国語の授業での交流や作品交流を行います。

１回目の遠隔授業が終了していますので、是非ご家庭で感想等を聞いてみてください。

８月24日（木）　6年「教えて！あなたの『とっておき』」
25日（金）　3年「よく見て話そう」
4年「夏の思い出」
31日（木）　1年「夏の思い出を話そう」
2年「話したいな、聞きたいな、夏休みのこと」

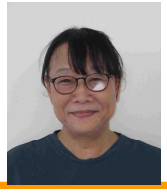
PTA生活・奉仕委員会によるあいさつ運動

８月21日（月）から25日（金）までの５日間、PTA生活・奉仕委員会の活動である、「あいさつ運動」が行われました。

登校時刻に合わせて委員の方が校門や国道沿いで子どもたちを出迎え、朝のあいさつを交わしました。元気なあいさつで新学期のスタートが気持ちのよいものとなりました。

ＰＴＡ生活・奉仕委員会の皆さまには、朝早い時間、そしてとても暑い５日間にご協力いただきました。本当にあがとうございました。

教職員紹介



２学期からもスクールサポートスタッフ（学校サポート人材）を配置することができ、笠松寿衣さんが着任しました。

また、乙部町のALTとしてイレーナ・ワーグナー先生が着任しました。

第145回開校記念日

9月1日（金）、乙部小学校は開校145周年を迎えます。明治11年（1878年）に乙部学校として開校しました。

グラウンドには、100周年記念事業の一つとして建立された「悠遠」と刻まれた石碑があります。

「悠遠」とは、「時間的・空間的にいつまでも続くさま、はるか」とあり、乙部小学校や地域の生活がいつまでも続くようにという願いと、小学校で得た子どもたちの学びがいつまでも続き、未来をたくましく切り拓くようにという願いの両方がこめられているのだろうと想像します。

これからも地域に愛され、地域と共に乙部の子どもたちを育てる拠点でありたいと思います。

9月 主な予定

※毎月第1・第3日曜日はノーゲームデーです。家族団らんを！

日	曜	行　事
1	金	第145回開校記念日
4	月	おとべんきょう＋
5	火	委員会活動⑦　5､6年球技交流会
6	水	全学年5時間授業　全校集会
8	金	全学年5時間授業
11	月	後期児童会役員選挙
12	火	芸術鑑賞会
13	水	全学年5時間授業　職員会議
14	木	乙中2年職場体験学習~15日
15	金	クラブ活動⑤
19	火	委員会活動⑧
20	水	全学年5時間授業　校内研修日
21	木	年長児と小1年とのふれあい活動
22	金	1日防災学校
25	月	おとべんきょう＋　マラソンリレー集会
26	火	全学年5時間授業
27	水	児童総会　6年アイヌ相談員による講話
29	金	前期「あゆみ」」配布日

□8／23～25は、熱中症警戒アラート発表、暑さ指数危険レベルにより、下校時刻の繰り上げを行いました。保護者の皆さまには臨機応変な対応をいただきました。本当にありがとうございました。